

募集要項

アジアに発信する歴史海道都市 対馬

～想像と交流のニューフロンティア・アイランドを目指して～

全国エコツアーリズム大会 in 対馬



開催日●平成18年3月3日(金)～3月5日(日)

**開催場所●全体会 対馬市厳原町今屋敷660
「つしまベルフォーレ」**

●分科会 対馬市厳原町

■主催／全国エコツアーリズム大会 in 対馬実行委員会

■共催／NPO法人 日本エコツアーリズム協会

■後援／環境省、国土交通省、文部科学省、農林水産省、全国離島振興協議会、
(財)日本離島センター、長崎県、長崎県離島振興協議会、(社)長崎県観光連盟、
「都市と農山漁村の共生・対流」長崎県協議会、対馬市、対馬市教育委員会、
対馬観光物産協会、(財)対馬国際交流協会、つしまブランド化推進協議会、
(社)日本観光協会、(社)日本旅行業協会、(社)全国旅行業協会、NHK長崎放送局、
長崎放送(株)、(株)長崎国際テレビ、(株)テレビ長崎、長崎文化放送(株)、朝日新聞社、
西日本新聞社長崎総局、長崎新聞社対馬支局、読売新聞西部本社、(資)対馬新聞社、
(資)対馬評論社

※後援は申請中

「全国エコツーリズム大会in対馬」開催にあたって



長崎県対馬市は、平成16年3月1日に「対馬」の6町（厳原町、美津島町、豊玉町、峰町、上県町、上対馬町）が合併し、1島1市となって誕生した新しい市であります。対馬から韓国までの距離49.5kmは、日本最短（韓国との距離）であり、自然海岸線の延長距離332.6kmは、全国市町村の中で最長となっています。

対馬市は、山林が面積の89%を占める自然豊かな島で、「龍良山」と「白嶽」には、原始林が残り、国の天然記念物に指定されています。島の地形は、標高200m～300mの山々が海岸まで続き、場所によっては高さ100mの断崖絶壁もあり、勇壮な自然を目にすることができます。また、自生地としては日本最大規模である「ヒトツバタゴ」※を始め、日本では対馬にのみ生息する「ツシヤママネコ」がそれぞれ国の天然記念物に指定されています（ヒトツバタゴ：1928年、ツシヤママネコ：1971年）。さらに対馬中央部の「浅茅湾」は、大小幾つもの入江と島々が複雑に入り組んだリアス式海岸で、対馬を代表する景勝地として、壱岐対馬国定公園に指定されています。

このような自然資源及び、数多くの書物、仏像、建造物、また他にも類をみない「朝鮮式山城の金田城跡」や古墳などの史跡や歴史的な文化資源も豊富で、多彩な形での自然ウォッチングや自然・歴史等をテーマとした体験型観光など民間での活動が活発に行われる等、現在では、国内・韓国でも観光地としての脚光を浴びつつあります。

今後の大きな課題であるエコロジー（人間生活と自然との調和・共存を目指す考え方）とエコノミー（経済）の共生を基本とした参加体験型の観光・交流・学習であるエコツーリズムとしての国内・国際的な展開と推進を目的に本大会を開催いたします。

期間中、シンポジウムや分科会のほか、大会2日目にはフィールドワークを行い、実際に「対馬」を体験していただき、「対馬」の自律的観光への道、「対馬」のエコツーリズムの可能性を探り、エコツーリズムに対する一般への理解と浸透、環境教育への普及及び人材育成の推進を図るとともに、地域の自然や文化への理解と保全を深め、魅力的な観光と産業の連携による地域経済の発展を目指し、本大会を開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※ヒトツバタゴ（上記写真左）…モクセイ科の落葉高木。高さ約10メートル。葉は楕円形で、長い柄を持ち、対生する。雌雄異株。5月頃、白い花を円錐状につける。花びらは4つに裂けていて裂片は細長い。「対馬」および木曾川付近に分布。名はタゴ（トネリコ*の方言）の仲間と思われたことによる。明治神宮外苑にあった大木は、名がわからない珍木として、「なんじゃもんじゃの木」と呼ばれていた。

*トネリコ…モクセイ科の落葉高木。本州中部以北の山地に自生。葉は長卵形の小葉からなる羽状複葉。雌雄異株で、春、葉より先に淡緑色の小花を円錐状につけ、長い翼のある実を結ぶ。田のあぜなどに稲架（はさ）木として植えられ、材は家具・スキーなどに用いる。

開 催 要 綱

- 1 大会名称：全国エコツーリズム大会in対馬
- 2 大会テーマ：観光振興とエコツーリズム
- 3 開催日：平成18年（2006年）3月3日（金）～3月5日（日）
- 4 開催会場：3月3日（金） 対馬市厳原町今屋敷660『つしまベルフォーレ』
〔全体会（開会式、基調講演、基調報告、特別シンポジウム）〕
対馬市厳原町国分1380『志まもと』：〔大交流会〕
3月4日（土） 対馬島内に分散
〔フィールドワーク（対馬のエコツアー体験5コース）〕
『つしまベルフォーレ』
〔フィールドワーク体験報告会、自由交歓会〕
3月5日（日） ①・②対馬市役所、③対馬市厳原地区公民館、
④対馬市商工会厳原支所、⑤厳原町老人憩いの家
〔分科会〕（○は、分科会番号）
『つしまベルフォーレ』：〔分科会報告会、閉会式〕
- 5 参加対象と定員：エコツーリズムの専門家、研究者、実践者、関係者（官民）
及びエコツーリズムに関心、興味のある方々を対象に300名
- 6 主 催：全国エコツーリズム大会in対馬実行委員会
〔事務局〕長崎県対馬市役所政策部政策企画課内
〒817-0022 長崎県対馬市厳原町国分1441番地
TEL: 0920-53-6111 FAX: 0920-53-6112
E-mail: kikakuka@city-tsushima.jp
- 7 共 催：NPO法人 日本エコツーリズム協会
- 8 後 援：環境省、国土交通省、文部科学省、農林水産省、全国離島振興
協議会、（財）日本離島センター、長崎県、長崎県離島振興協
議会、（社）長崎県観光連盟、「都市と農山漁村の共生・対流」
長崎県協議会、対馬市、対馬市教育委員会、対馬観光物産協会、
（財）対馬国際交流協会、つしまブランド化推進協議会、（社）
日本観光協会、（社）日本旅行業協会、（社）全国旅行業協会、
NHK長崎放送局、長崎放送（株）、（株）長崎国際テレビ、
（株）テレビ長崎、長崎文化放送（株）、朝日新聞社、西日本
新聞社長崎総局、長崎新聞社対馬支局、読売新聞西部本社、（資）
対馬新聞社、（資）対馬評論社
※後援は申請中

●大会日程プログラム

第1日目 3月3日（金）

〔会場〕つしまベルフォーレ

13:00	受付開始
13:30	<p>開会式</p> <p>実行委員会委員長（対馬市長） 松村 良幸 挨拶 日本エコツーリズム協会会長 愛知 和男 挨拶 来賓挨拶</p>
14:00	<p>基調講演</p> <p>テーマ：「自律的観光への道 対馬のエコツーリズム」 国立民族学博物館 教授 石森 秀三氏</p>
15:00	<p>基調報告</p> <p>テーマ：「対馬の自然の素晴らしさ」（仮称） 環境省自然公園指導員 「花の対馬ネットワーク」代表 長渡 稔治氏</p>
16:00	<p>特別シンポジウム</p> <p>「対馬のエコツーリズムを考える」 コーディネーター：ナチュラリスト 柚木 修氏 シンポジスト：京都嵯峨芸術大学教授 真板 昭夫氏 シンポジスト：東洋文化研究家 アレックス・カー氏 シンポジスト：市民団体「ツシマヤマネコ応援団」 リーダー 野田 一男氏</p>
18:30	<p>シンポジスト：植物研究家（対馬市） 國分 英俊氏</p>
	<p>交流会場へ移動</p>
18:45	<p>大交流会&情報交換会（於：志まもと）</p> <p>「対馬の郷土料理」 料理：立食形式により、石焼き料理、ろくべえ、地焼酎など アトラクション：太鼓など</p>
20:45	終了

※プログラムは、都合により変更される場合がありますので、ご了承ください。

8:50	集合
9:00	<p>フィールドワーク (対馬のエコツアー体験コース)</p> <p>A☆神々の森をめぐる</p> <p>「対馬」に巨樹・巨木が多いのは、神社が数多く残っているためであるとも言われています。古よりご神木として大切に守られている巨樹・巨木を目の当たりにしてみませんか？きっと、貴方に幸運をもたらすはずです！そのあと、「対馬」の地元の方と触れ合ってみませんか？田舎ならではの良さを満喫してください。美味しい郷土料理に舌鼓を打つはずです！</p> <p>B☆ヤマネコの来た道・そして未来をたどる</p> <p>絶滅危惧種であるツシマヤマネコの実物をご覧いただき、その生態について学びましょう！その後、運良く野生のヤマネコに出会えることを祈りましょう！人になつきやすい対州馬にも触れ合ってみてください。天候しだいで「対馬」から韓国を望むこともできます！</p> <p>C☆日本のとっておき浅茅湾クルーズ</p> <p>渡海船に乗って、海から日本一のリアス式海岸、日本でも珍しい一枚岩を目撃していただきます！「対馬」が誇る壮大な景色を体感してください。その後、展望台において360度の大パノラマに感動してください。豊玉姫の伝説があることも驚きです！</p> <p>D☆世界につながる対馬の海</p> <p>「対馬」は、「韓国」からの漂着物が後を絶ちません。しかし、そのような現状を目の当たりにしていただくことによって、「韓国」を身近に感じることができます！なかには流木もありますが、自然にできたラインが素晴らしく、アイデアひとつでオブジェに変身いたします。磯遊びをしながら、ご覧になったことのない生物に出会えるかもしれません。海に囲まれた「対馬」ならではの遊び方を貴方が探してみてください！</p> <p>E☆自然を育む森の恵みと海風を感じて</p> <p>「対馬」には、「どんこ」と呼ばれる「対馬産しいたけ」があります。どこにも負けない肉厚の美味しい椎茸です。ご自分で収穫した椎茸をその場で焼いて、お召し上がりください。また、「対馬」でもシーカヤックを実施していますので、実際に体験してみませんか？</p> <p>(12:00~13:00 昼食(弁当)時間)</p>
16:00	自由時間
17:00	<p>フィールドワーク体験報告会 (於：つしまベルフォーレ)</p> <p>エコツアー体験コース参加者による報告</p> <p>自由交歓会 (於：つしまベルフォーレ)</p> <p>対馬産品を使用した軽食(試食・試飲)</p> <p>アトラクション：マグロの解体ショー</p>
19:00	終了

※フィールドワークは、「対馬市巖原町」から出発の予定です。

※コースの内容等については、都合により変更・中止する場合がありますので、ご了承ください。

8:45	<p>テーマ別分科会(予定) 討議</p> <p>第1分科会(於: 対馬市役所1階大会議室)</p> <p>「地域でつくるエコツーリズム」</p> <p>対馬におけるエコツアーの商品づくり、流通、販売促進など、具体的なマーケティングについて考えていきます。現在ある対馬のエコツアー、これからつくる対馬のエコツアーを、島をあげて取り組むためには、ポイ捨てゴミなども環境問題になります。エコツーリズムのイメージづくりなどもテーマに考えていきます。</p> <p>コーディネーター●宮内 順氏(東海大学福岡短大・学長補佐)</p> <p>パネリスト●宮本茂樹氏(クラブツーリズム(株)本社営業企画部京都分室室長)</p> <p>●上野芳喜氏((有)対馬エコツアー代表)</p> <p>●武田延幸氏(対馬市廃棄物対策課課長)</p> <p>第2分科会(於: 対馬市役所別館2階会議室)</p> <p>「対馬の野生動物・野鳥保護とエコツーリズム」</p> <p>ツシマヤマネコや多くの渡り鳥を含む鳥類を対馬のエコツーリズムにどう活かすか。ツーリズムを通しての保護活動や自然の保全、経済効果との関連性など、観光活動と島の自然の共生をテーマに考えていきます。</p> <p>コーディネーター●松永順子氏(長崎県県民生活環境部環境政策課アセス・監視班係長)</p> <p>パネリスト●佐竹節夫氏(兵庫県豊岡市企画部コウノトリ共生課課長)</p> <p>●杉原 敏氏(日本野鳥の会会員: 対馬市)</p> <p>●野田一男氏(市民団体「ツシマヤマネコ応援団」リーダー)</p> <p>第3分科会(於: 対馬市厳原地区公民館3階会議室)</p> <p>「対馬の原生林、巨樹・巨木とエコツーリズム」</p> <p>島しょ型エコツーリズムを考えるうえで、対馬や屋久島の自然、森、樹林、周辺の海洋自然との関連は他にない重要なポイントです。エコツアーを通して、このようなつながりを明確にし、今後の持続可能型エコツーリズムを考えていきます。</p> <p>コーディネーター●広瀬敏通氏(ホールアース自然学校代表)</p> <p>パネリスト●伊藤秀三氏(長崎大学名誉教授) ●長渡稔治氏(環境省自然公園指導員)</p> <p>●斎藤弘征氏(対馬市文化財保護審議委員会委員)</p> <p>第4分科会(於: 対馬市商工会厳原支所2階大研修室)</p> <p>「対馬における歴史文化とエコツーリズム」</p> <p>歴史、生活や民族、自然が一体となった対馬のエコツーリズムの可能性を語ります。特に韓国とのつながりや、エコツーリズムを通じた新しい対馬・韓国の交流も視野に入れ、考えていきます。</p> <p>コーディネーター●宮城克行氏(沖縄県島尻郡南大東村教育委員会)</p> <p>パネリスト●竹盛洋一氏(西表エコツーリズム協会理事)</p> <p>●小松勝助氏(対馬郷土研究会) ●原嶋理恵子氏(観光ガイド: 対馬市)</p> <p>第5分科会(於: 厳原町老人憩いの家)</p> <p>「環境学習とエコツーリズム」</p> <p>学校教育、生涯学習の一環でのエコツーリズムを考えていきます。</p> <p>コーディネーター●高鍋 洋氏(対馬市立南陽小学校教頭)</p> <p>パネリスト●寺尾慎一氏(福岡教育大学教授) ●早田吉一氏(対馬青年の家所長)</p> <p>●篠崎信彦氏(佐世保市立春日小学校校長)</p>
11:15	各分科会場から全体会場へ移動
11:30	<p>報告会</p> <p>分科会報告会; 5分科会コーディネーターによる発表</p>
12:15	<p>閉会式</p> <p>実行委員会委員長(対馬市長) 松村 良幸 挨拶</p>

※プログラムは、都合により変更される場合がありますので、ご了承ください。

大会参加申込方法

大会へのご参加をご希望の方は、別記の申込要領をご参考に別紙「申込書」へご記入のうえ、ファックスまたは電子メール、郵送のいずれかにて、[エアー・トラベルつしま「全国エコツーリズム大会 in 対馬」](#)係までお申し込みください。

※実行委員会よりお願い

対馬島内では、交通機関・宿泊施設等が限られているため、特別の事由がない限り、募集要項に記載の「申込要領」の中よりお選びのうえお申し込みください。

1 大会に関するお問い合わせ先

[大会事務局]

〒817-0022

長崎県対馬市厳原町国分 1441 番地

TEL 0920-53-6111 FAX 0920-53-6112

E-mail: kikakuka@city-tsushima.jp

「対馬市政策部政策企画課」 担当：田中・橋本

2 参加お申し込み先

[受付業務代行]

〒817-0021 長崎県対馬市厳原町今屋敷 707 パール 707 1F

対馬空港ターミナルビル株式会社

エアー・トラベル つしま 「全国エコツーリズム大会 in 対馬」係

担当者：永留 晃

TEL：0920-52-7255 / FAX：0920-52-7238

E-mail：tsjcty01@mocha.ocn.ne.jp

営業時間：9:00～18:00（年中無休）

3 参加お申し込み期限 平成18年2月15日（水）

4 大会参加費用（全て税込金額）

一般：10,000円/1人

（対馬市在住は7,000円：大交流会費・フィールドワーク昼食代・自由交歓会費のみ）

大学生以下：5,000円/1人（下記個別料金半額）

※大会参加費に含まれるもの

〔本大会〕（登録料（3日間）、フィールドワーク・分科会参加費を含みます。）

3,000円/1人

（1日のみ1,000円、2日間2,000円）

〔大交流会〕（3月3日夜）

3,000円/1人

〔フィールドワーク〕昼食代（3月4日）

1,000円/1人

〔自由交歓会〕（3月4日夜）

3,000円/1人

5 大会参加費及び宿泊費・交通費のお支払いについて

ご出発の約1週間前までに確認書等の関係書類と請求書を送付いたします。請求書到着後、平成18年2月28日（火）までに代金をご送金ください。

◇振込先

【銀行名】 十八銀行 美津島支店

【口座番号】 普通 No. 022173

【名義】 対馬空港ターミナルビル株式会社

※振込手数料は、各自にてご負担いただきますようお願いいたします。

申 込 要 領

1 大会参加について

参加者リスト作成のために必要ですので、別紙「申込書」へご参加の項目の口に必ず✓チェックをお願いいたします。

フィールドワーク、分科会をご希望の場合は、募集要項「●大会日程プログラム第2日目及び第3日目」をご参考にお選びください。その際、番号については、必ずプログラムと照合していただき、お間違えないようにお選びください。会場・受入の定員がございますので、必ず第1希望及び第2希望までお選びください。フィールドワークについては1日コースとなり、昼食・自由交歓会費用が必要です。

また、大会会場（当地）への利用交通手段に○をご記入ください。

2 宿泊のご案内

宿泊期間：平成18年3月3日（金）～3月5日（日）

宿泊料金：お一人様1泊朝食付（税・サービス料込み）

No.	ホテル名	部屋タイプ	料 金	備 考
1	ホテル金石館	シングル	¥7,350	ツイン¥6,300
2	ホテル対馬			
3	ツタヤホテル			
4	ハマユウ ホテルHAMAYU			
5	柳屋ホテル			

※宿泊のご予約は、先着順にて受け付けいたします。ご希望の部屋タイプが満室等の場合、別のホテル、部屋タイプにてご案内させていただく場合もございますのでご了承ください。

※本年2月28日（火）以降から大会開催前日までの宿泊取消につきましては、お一人様¥735の取消料を申し受けます。宿泊当日の取消につきましては、払い戻しはいたしませんので、ご注意ください。

3 航空便のご案内

大会日程に合わせて、下記の航空便を設定いたしておりますので、是非ご利用ください。

	出発日	便 名	区 間	発着予定時刻	普通運賃 (片道)	往復割引運賃 (片道)
往 路	3/3 (金)	ORC 671	長崎 ⇒ 対馬	08:20-08:55	14,300 円	11,300 円
		ORC 673		12:05-12:40		
		ANA4901	福岡 ⇒ 対馬	07:50-08:25	12,150 円	9,350 円
		ANA1691		10:10-10:45		
		ANA1693		12:15-12:50		
復 路	3/5 (日)	ORC 674	対馬 ⇒ 長崎	13:00-13:35	14,300 円	11,300 円
		ORC 676		14:45-15:20		
		ORC 680		18:30-19:05		
		ORC 684		19:05-19:40		
		ANA1694	対馬 ⇒ 福岡	13:20-13:50	12,150 円	9,350 円
		ANA1696		14:20-14:50		
		ANA4908		16:50-17:20		
		ANA4910		19:00-19:30		

※航空便のご予約は先着順とさせていただきます。満席の場合には、他の便へご誘導させていただきます。

※発券後の取り消しは、航空券1枚につき¥420の払い戻し手数料を申し受けます。

※東京～福岡、大阪～福岡間などの航空券（宿泊パック）についても、ご相談に応じることは可能ですので、お気軽にご連絡ください。

4 船便のご案内

	出発日	便名	区間	発着予定時刻	2等運賃 (片道)	団体割引運賃 (片道)
往 路	3/3 (金)	ヴィーナス 113便	博多⇒厳原	10:25-12:40	6,620円	5,960円
		フェリー ちくし		00:15-05:00	3,580円	3,230円
復 路	3/5 (日)	フェリー ちくし	厳原⇒博多	15:20-19:55	3,580円	3,230円
		ヴィーナス 124便		13:20-15:35	6,620円	5,960円

※ヴィーナスは、ジェットフォイル（高速船）です。

※団体割引運賃は、1便につき15名以上お申し込みの場合に適用させていただきます。

お申し込みが15名以上に満たない場合は、申込期限後その他の個人運賃等へご誘導させていただきます。

5 交通（バス）のご案内

飛行機をご利用の場合（対馬空港～厳原）：往路

航空便	区間	到着時刻	出発地	出発時刻	到着時刻
ORC671	長崎⇒対馬	8:55	対馬空港	9:00	9:24
				9:05	9:27
ORC673		12:40		13:00	13:26
				13:15	13:37
ANA4901	福岡⇒対馬	8:25		8:35	9:01
				9:00	9:24
				9:05	9:27
ANA1691		10:45		10:52	11:14
			11:00	11:24	
ANA1693		12:50	13:00	13:26	
	13:15		13:37		

飛行機をご利用の場合（厳原～対馬空港）：復路

出発地	出発時刻	到着時刻	航空便	出発時刻	出発時刻
厳原	12:00	12:26	長崎行	13:00	
	12:20	12:46	福岡行	13:20	14:20
	13:45	14:07	長崎行	14:45	
	15:50	16:14	福岡行	16:50	
	17:30	17:54	長崎行	18:30	
	18:15	18:37	福岡行	19:00	
			長崎行	19:05	

船（ヴィーナス・フェリー）をご利用の場合（厳原～棧橋）：復路

出発地	出発時刻	到着時刻	船便		出発時刻
厳原	12:30	12:33	博多行	ヴィーナス	13:20
	14:30	14:33		フェリー	15:20